

《世界難民の日》記念シンポジウム
2009年6月20日(土)

【日時】2009年6月20日(土) 12:30受付開始 13:00シンポジウム開始

【会場】国連大学ビル3階 ウ・タント国際会議場

【言語】日本語・英語(日英同時通訳付き)

【参加費】無料

【お申込方法】6月18日(木)締切

Eメール(jpntosym@unhcr.org)及びファックスにて、ご芳名(ふりがな)、ご所属、お役職名、お電話番号、Eメールアドレスを記載の上、お申し込み下さい。お申込み用紙はこちらです。

※定員の都合により、記念シンポジウムにご参加頂けない方には、その旨お知らせ致します。

記念シンポジウム:当日プログラム

※プログラム及びパネリストは変更になる場合があります。

■オープニング

総合司会: 岸守一(UNHCR 駐日副代表) / 根本かおる(国連 UNHCR 協会事務局長)

13:00-13:10 川井郁子(ヴァイオリニスト)によるヴァイオリン演奏およびウガンダ、タイのミッション報告

13:10-13:15 ヨハン・セルス(UNHCR 駐日代表)によるオープニング

13:15-13:25 アントニオ・グテーレス(国連難民高等弁務官)、緒方貞子(JICA 理事長)らによるビデオメッセージ

13:25-13:45 スグレ・アブカル・ハッサン(農学博士)によるメッセージ

■1部パネルディスカッション: ビニールシートが舞いあがったとしても(13:45-15:15)

モデレーター: 橋本 笙子(ADRA Japan)

パネリスト: 森絵都(作家) / 岡本幸江(NHKプロデューサー) / 渡邊良雄(NHKディレクター)

コメンテーター: 志野光子(外務省人権人道課長) / 水野孝昭(朝日新聞論説委員)

■休憩 15:15-15:30 UNHCR 難民映画祭-東京プレビュー

■2部 15:30-17:00 プレゼンテーション: 難民と一緒にいる風景

アンジェリーナ・ジョリー(UNHCR 親善大使)によるビデオメッセージ

モデレーター: 松田陽子(シンガーソングライター) / 武村貴世子(DJ)

デモ・ティン・ウィン(関西学院大学) / 渋谷ザニー(デザイナー)

《テーマ》ユニクロのグルジア・ミッション / ガールスカウトのピースバックプロジェクトによるタイ活動報告 / 貴島善子(外務省人道支援室長)および木山啓子(JEN 事務局長)による南スーダン / 金井昭雄(富士メガネ会長)のアゼルバイジャン・ミッション / ケニア、ソマリア難民受入れの最前線 私たちにできること ゆずの場合 / 菊川怜(UNHCR 駐日事務所スペシャルサポーター) および UNHCR ユース・SHRET(聖心女子大学学生団体)による日本でもできること

■クロージング

17:00-17:05 当日のビデオクリップを上映

17:15-18:15 清泉女子大学のバリスタによるコーヒー/お茶のサービス(国連大学ビル2階)